

1. 1次審査（書類選考）の審査基準

評価項目	評価基準	評価内容	配点（合計）	配点（評価）	評価点					評価点
					満足	やや満足	普通	やや不十分	不十分 (最低基準点)	
履行 確実性	過去の業務実績、配置技術者の同種業務の実績、事業実施体制等	会社概要	30	5	5	4	2.5	1.5	0	
		特記仕様書第11条（3）に示す関係資格を有しているか。		5	5	4	2.5	1.5	0	
		業務実績		10	10	8	5	2	0	
		事業の実施体制		10	10	8	5	2	0	
コスト	経費（経費積算書）	見積額の妥当性（システム構築費）	40	20	20	16	10	6	0	
		見積額の妥当性（システム保守委託料）		20	20	16	10	6	0	
提案内容	企画提案力（企画提案書）	資料調製能力	80	5	5	4	2.5	1.5	0	
		業務の理解度		10	10	8	5	2	0	
		地域未来交付金（デジタル実装型）への対応		20	20	16	10	6	0	
		確認体制		20	20	16	10	6	0	
		操作研修・操作マニュアル		5	5	4	2.5	1.5	0	
		保守体制		5	5	4	2.5	1.5	0	
		セキュリティ対策・データ保全		10	10	8	5	2	0	
		将来展望		5	5	4	2.5	1.5	0	
合計			150	150	合計（評価点）					

2. 2次審査 (プレゼンテーション) の審査基準

評価項目	評価基準	評価内容	配点 (合計)	配点 (評価)	評価点					評価点
					満足	やや満足	普通	やや不十分	不十分 (最低基準点)	
姿勢 取組姿勢 (プレゼンテーション)	説得力	説明内容はわかりやすく、説得力があるか。	50	5	5	4	2.5	1.5	0	
	取組意欲	提案事業者は本業務に対し、意欲的かつ熱意をもって取り組んでいるか。		5	5	4	2.5	1.5	0	
		当該システムの活用において、将来を見据えた提案がされていたか。		5	5	4	2.5	1.5	0	
	システムの操作性	システムは高い操作性 (使いやすさ・レスポンス・自社独自の機能等) が確保されており、工夫された仕様であるか。 住民通報機能について、ITリテラシーが高くない町民や高齢者でも、スマートフォン等から直感的に操作・通報できる工夫がなされているか。		20	20	16	10	6	0	
	信頼性	質疑応答への対応は的確であったか。		15	15	12	7.5	4.5	0	
合計			50	50	合計 (評価点)					

3. 評価方法について

- 審査チームのチームメンバーは、提出された企画提案書の内容やプレゼンテーションでの説明、質疑応答から、上記評価項目及び評価基準に基づき、提案者ごとに点数評価を行う。
- 過去の業務実績、配置技術者の同種業務の実績、事業実施体制等及び経費積算書については、書類により点数評価を行うため、審査チームによる点数評価は行わない。
- チームメンバーの評価点を合算した値 (合計評価点) が最も高い提案者を契約予定者として特定する。
ただし、合計評価点が同点の場合は、企画提案力に関する評価項目においてチームメンバーの評価点を合算した値が高い提案者を契約予定者とする。
- 提案者が1者だけの場合、最低基準点を設けた評価項目において、チームメンバーの評価点の平均点が最低基準点以上であれば、当該提案者を契約予定者とする。